

コースコード：RH-DO322

税込価格：121,000円 (税抜価格：110,000円)

日数：3日間

## 前提条件

**推奨トレーニング** このコースを受講する前に、OpenShift 4 で Red Hat 認定スペシャリスト - OpenShift Administration - を取得するか、あるいは少なくとも Red Hat OpenShift Administration II: Operating a Production Kubernetes Cluster (RH-DO280) を受講することを強くお勧めします。

・クラウドプロバイダーへの、ごく最小限で、すべてデフォルトの OpenShift のフルスタック自動化インストール以外のことを実行するには、OpenShift クラスタオペレーターの知識が必要であるため、「Kubernetes の同等の知識」はここでは該当しません。

RH-DO322 を受講する前に、Red Hat 認定システム管理者 (RHCSA) 認定または Red Hat Enterprise Linux システム管理と同等の知識を取得することも強くお勧めします。

## 受講対象者

- ・組織による需要の高まりに対応するための追加クラスタのデプロイメントに関心があるクラスタ管理者 (ジュニアシステム管理者、ジュニアクラウド管理者)。
- ・さまざまなワークロードのパフォーマンスおよび信頼性の要件を満たす OpenShift クラスタの計画と設計、およびこれらのインストールのワークブックの作成に関心があるクラスタエンジニア (シニアシステム管理者、シニアクラウド管理者、クラウドエンジニア)。
- ・新しい設定、更新、カスタマイズ、運用手順、およびインシデントへの対応を検証するためのテストベッドクラスタのデプロイメントに関心のあるサイト信頼性エンジニア (SRE)。

## コース概要

このコースでは、PoC からプロダクションまで、さまざまな環境に OpenShift クラスタをインストールするための基本的なスキルと、基盤となるクラウド、仮想、または物理インフラストラクチャに応じて必要になる場合があるカスタマイズを特定する方法を習得します。

このコースは、Red Hat OpenShift Container Platform 4.6 に基づいています。

## 目的

仮想マシンと物理サーバーを使用して、クラウドプロバイダーとオンサイトデータセンターで OpenShift クラスタを計画およびプロビジョニングするために必要な、次のようなスキルを学びます。

- ・フルスタック自動化と既存インフラストラクチャのどちらのインストール方法を使用するかについて評価します。
- ・ターゲットのデプロイメントシナリオに合わせて、OpenShift のインストール設定をカスタマイズします。
- ・OpenShift のインストールプロセスをモニタリングして、問題を特定し、可能であれば修正します。
- ・インストール直後の OpenShift クラスタの正常性を評価し、ユーザーとアプリケーションをオンボーディングする前に、追加のタスクを実行する必要があるかについて評価します。

## アウトライン

### OpenShift のインストールプロセスを説明する

フルスタック自動化および既存インフラストラクチャのインストール方法について説明し、比較します。



**クラウドプロバイダーに OpenShift をインストールする**

フルスタック自動化のインストール方法を使用して、一般的なカスタマイズを行い、IaaS (Infrastructure-as-a-Service) クラウドプロバイダーで OpenShift クラスタをプロビジョニングします。

**仮想化環境に OpenShift をインストールする**

フルスタック自動化および既存インフラストラクチャのインストール方法を使用して、一般的なカスタマイズを行い、ハイパーバイザーで OpenShift クラスタをプロビジョニングします。

**インフラストラクチャ・プロバイダーなしで OpenShift のインストールを計画する**

基盤となるインフラストラクチャと統合せずに OpenShift クラスタをプロビジョニングするための前提条件を設定します。

**インフラストラクチャ・プロバイダーなしで OpenShift をインストールする**

基盤となるインフラストラクチャと統合せずに、OpenShift クラスタをプロビジョニングします。

**インフラストラクチャ・プロバイダーなしで OpenShift のインストールを完了する**

新たにプロビジョニングされた OpenShift クラスタでユーザーとアプリケーションをオンボーディングする前に必要とされる重要なタスクを実行します。

**\*テクノロジー上の留意事項**

- ・RH-DO322 では、ローカルの ILT (インストラクターが主導するトレーニング) クラスルームは提供されません。すべての様式で、クラウドベースのクラスルームへのアクセスが必要とされます。
- ・このコースでは、Red Hat トレーニングクラウドでプロビジョニングされたクラウドラボを使用します。
- ・インストーラーツールが正しく機能するためには、インターネットアクセスが必要です。